

林 香君（はやし かく）

〔陶芸美術／芸術教育研究〕

昭和 28(1953)年 11 月 9 日生 （満 72 歳）

芳賀町在住

氏は、陶芸美術の第一人者であり、東京藝術大学首席で卒業し、安宅賞を受賞されて以降、国際陶芸展文化院庁賞や日展特選をはじめ、数々の賞を受賞され、国内外の美術館などにも作品が収蔵されているほか、とちぎ健康の森や壬生町庁舎など、県内外の公共施設等での陶壁やモニュメント等の制作も手がけられています。

（公財）とちぎ未来づくり財団評議員や栃木県文化功労者選考委員等の役職を務められ、県内の文化関連事業にも貢献されているとともに、文星芸術大学名誉教授として長年にわたり学生を指導するなど、後進の育成にも努められています。

氏は、自身の作品制作にとどまらず、自治医科大学とちぎ子ども医療センターにおける芸術アメニティーの企画制作や、県内の幼稚園や小中学校の子どもたちが協力し合って壁画を制作する「壁画プロジェクト」、特別支援学校や児童養護施設、国際交流センターなどでの陶芸ワークショップなどを通じ、芸術活動の普及や、芸術活動を通じた青少年の健全育成にも尽力されています。

また、子どもたちによる水や海をテーマとした詩や作文等の作品や、環境保全の取組に対する表彰など、水を中心とした環境保全等に文化的なアプローチから取り組む（一財）ざぶん環境・文化プロジェクト理事長として、県内外での SDGs の普及啓発にも注力されるなど、文化・芸術の枠を超えた新たな試みにも積極的に取り組まれています。